

■オフィシャルグッズ企画・製作・販売業務事業者 評価基準■

評価項目	評価の着眼点	配点	備考
大会らしさ・オフィシャルグッズとしての魅力	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横浜マラソンのオフィシャルグッズとして、直感的に大会の世界観やイメージが伝わるか ○ 記念品としての価値や魅力があるか ○ オフィシャルグッズとしての品格や独自性が感じられるか 	×3	
使われる・欲しくなる商品構成	<ul style="list-style-type: none"> ○ ランナーや来場者が、実際の使用シーン(大会当日・練習・日常)をイメージできる商品であるか ○ 商品ラインナップや価格帯が現実的で、購入しやすい構成となっているか ○ 大会後も継続して使用されることが期待できる商品であるか 	×3	
企画全体の分かりやすさ・完成度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 提案書を通じて、商品内容や企画の狙いが直感的に理解できるか ○ 提案内容が整理されており、全体像が把握しやすい構成となっているか ○ オフィシャルグッズ企画としての完成度が感じられるか 	×2	
実施体制及び実現可能性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 企画・製作・販売に関する体制が明確で、現実的に実施可能と判断できるか ○ 納期や品質、販売方法について、大会運営上の大きな懸念がないか ○ 本業務と近い実績があり、再現性が見込めるか 	×1	
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横浜市内の事業者(5点) ○ 神奈川県内の事業者(3点) ○ 神奈川県外の事業者(1点) (共同提案の場合は幹事者が横浜市内である場合のみ対象)	×1	応募書類により自動加点点

■評価の基準■

(1)評価の視点

評価の基準に基づき、5段階で評価します。

配点	評価の基準
5点	特に優れている
4点	優れている
3点	標準的
2点	やや劣っている
1点	劣っている

(2)全体の配点と合計点

評価委員は5人とし、1人あたりの持ち点は45点(地域貢献は自動加点)として、250点満点で実施します。
評価合計が150点未満の場合は、最得点であったとしても受託候補者とはできません。

評価項目	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	合計
大会らしさ・オフィシャルグッズ としての魅力	15	15	15	15	15	75
使われる・欲しくなる 商品構成	15	15	15	15	15	75
企画全体の分かりやすさ・完成度	10	10	10	10	10	50
実施体制および 実現可能性	5	5	5	5	5	25
地域貢献	5	5	5	5	5	25
評価合計	50	50	50	50	50	250